

年 組 名前：

問1

ふ じ よ し だ し が つ に ち
富士吉田市で8月26日に
お こ な
行われる「吉田の火祭り」は、
に ほ ん な に ま つ り い
日本何 祭と言われていますか。

問2

し な い し ょ う が く せ い ち ょ う せ ん
市内の小学生が挑戦した
「たいまつ作り」で作った
たいまつのおお
の大きさを
こ た
教えてください。

た か や く
・高さ：約
ち ょ う け い や く
・直径：約

問3

たいまつ作り体験では、
どのような作業をしましたか。

たいまつ作り 子どもが体験

富士吉田 火祭り控え7年ぶり

120本の大たいまつが通りに並び幻想的な雰囲気
醸し出す、富士吉田市上吉田地区に伝わる日本三奇祭「吉
田の火祭り」を前に、市内の子どもたちが2日、たいま
つ作りを体験した。新型コロナウイルス感染症の拡大で
2019年を最後に開かれていなかったが、7年ぶりに
復活した。

〈竹川元久〉

同市新西原2丁目の大松明
奉製所で行われ、市内の小
生約50人と保護者が参加し
た。子どもたちはグループに
分かれ、北口本宮富士浅間神
社祭典世話係と同神社氏子青
年会のメンバーに教わりなが
ら、実際の大たいまつ（高さ
約3メートル、直径約90センチ）より一
回り小さいたいまつ（高さ約
2メートル、直径約50センチ）作りにつ
きあがった。

分。大人たちが一生懸命準備
してくれているのも分かっ
た」と感想。同校1年の横田
蒼央さんと帆玖さんが参加し
た、父親の会社員正明さん
（35）は「たいまつがどのよう
にできているのか大人も知る
ことができた。子どもたちは
自ら製作に関わることで、地
域の伝統を大切にすることが
より強く育まれていくと思
う」と話した。

子どもたちが作ったたい
まつは26日、神社の参道に
並ぶ。祭典世話係長老の宮
島強さん（38）は「子どもたち
は思った以上に楽しく取り組
んでくれた。これからも
続けていきたい」と話してい
た。

（2026年8月3日付 山梨日日新聞16面）